

## 活かそう 地域の恵 たびで 拡げよう、交流の輪。

新聞に躍る「まちおこし」の文字。過疎化や高齢化などの問題を抱える地方が増えていく一方で、地域の資源を活かしなが大きな変貌を遂げている**元気な“まち”**があります。それはまちの資源である**“恵み”**を活用しながら、その情報やノウハウを人との交流を通じて発信していくという新しい地域の在り方なのです。「逆境が、伝統や文化などの価値を見直し強みに変えていく…」**“知恵”**と**“工夫”**で新しい時代のニーズに 대응していくことができるのです。人との連帯感、相互扶助精神が希薄な現在だからこそ、**“地域の交流”**に着眼した「まちおこし」が必要だといえます。**「まちおこし」に成功した“地域”を実際に訪ね、その成功事例から地域活性化のヒントを探ってみませんか。**イキイキとした地域から元気をもらい、あなたのまちに元気を吹き込むこと。これがJTBが提唱する**「地恵のたび」プロジェクト**です。



### イキイキ 地域

# いろどり

葉っぱビジネスが**元気**を生み出す!  
こんなに楽しい仕事があったんだ!!

「元気にイキイキと働けるまち」として注目される「いろどり」へ、是非一度足を運んでみませんか?



いろどりって  
どんな会社?

いま、注目されている  
葉っぱビジネスと  
元気なおばあちゃんたち

「いろどり」では、70代、80代のおばあちゃんたちがイキイキ働き、「葉っぱ」を通じて交流を行っています。料理の飾りつけに使われる「つまもの」を商品として販売し、年間売上高2億6000万円のビジネスを支える姿は「究極の高齢者福祉産業」とも言われ、注目を浴びています。



(株)いろどり 代表取締役社長

横石 知二氏

#### 略歴紹介

- 生年月日 1958年9月28日生まれ。
- 最終学歴 1979年3月 徳島県農業大学校 卒業。
- 同年4月上勝町農業協同組合へ営農指導員として入社。
- 1981年以降16年連続して農作物の売り上げを伸ばす。
- 1986年彩を開発し、1991年特産品開発室長に就任。  
山の資源を生かした商品開発で全国的な注目を浴びる。
- 1996年4月上勝町に転籍。産業情報センターと株式会社いろどりの責任者として彩をはじめ、特産品の企画販売を行う。  
同年高齢者が使える情報ネットワークシステムを開発。
- 2002年4月より役場を退職派遣で株式会社いろどりの取締役。

- 2005年4月放送の奇跡体験アンビリバーボーでは過疎と高齢化に悩む町を再生させた再現ドラマが放送された。
- 2005年5月代表取締役副社長に就任。
- テレビ、雑誌、新聞等多数。
- 2007年7月「News Week(日本版)」世界を変える社会起業家100人に選出される。
- 2009年5月代表取締役社長に就任。

#### 主な受賞歴

- 2002年 アントレプレナー・オブ・ザ・イヤー日本大会特別賞 受賞
- 2002年 地域活性化貢献特別賞 受賞
- 2003年 日本ソフト化大賞 受賞
- 2005年 日経情報化大賞 CANフォーラム賞 受賞
- 2005年 フィランソロピー大賞特別賞 受賞
- 2005年 創業・ベンチャー国民フォーラム地域貢献賞 受賞